

# 高尾山富士浅間社鳥居・玉垣改修事業 淨財勧募のお願い

ご信徒の皆様におかれましては、御本尊飯縄大権現様の御加護に浴せられまして、日々ご清邁にお過ぎのこととお慶び申し上げます。

また平素は当山興隆のため、格別の御高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、武州・甲州の乱国渦中の天文年間に、時の領主北条氏康により、高尾山浅間社が建立されて以来、当山は関東における富士信仰の新たな拠点となりました。平成十九年に再興された、「靈峰富士登拝修行」から本年で第十箇度を数え、今なお富士抖擞修行の拠点であり続けております。

しかしながら、建立以来修復を重ねて参りましたが、数多くの月日を重ねたことで浅間社周辺の鳥居・玉垣の損傷いちじるしく、この度當山貫首により、改修事業が発願されました。

つきましては、全国有縁のご信徒の皆様におかれましては、この淨業に大いなるご理解と格別の御信助を賜りたく、茲に謹んでお願い申し上げます。

合掌

## 玉垣の御奉納

### 外側刻銘

内側刻銘	大石柱	中石柱	小石柱	八 六 二 一 本 本 本 本
	大石柱	中石柱	小石柱	八 六 二 一 本 本 本 本
	百九 二 本	百十二 一本	金 金 金 金	四十 三十 三十五 二十五 万円也 万円也 万円也 万円也

寄進者の御芳名は玉垣に刻み、高尾山に永く留め、貴家の御繁栄を御祈念申し上げます。

\*玉垣の奉納数には限りがございますので、満数になり次第締め切らせて頂きます。  
\*御来山の折の御志納につきましては、御護摩受付所にて承っております。  
尚、書留で御志納される場合は、必ず「高尾山浅間社改修事業志納金」と、お書きください。

## 鳥居・玉垣完成予想図

### 玉垣刻銘予想図

大石柱	縦	140	cm	横	16	cm
中石柱	縦	136	cm	横	15	cm
小石柱	縦	121	cm	横	12	cm

大石柱

中石柱

